



## 河崎小学校の約束

校長 大橋 潤

先月号で保護者アンケートの「家庭では読書に親しめるようにしている」との項目がとても低かった結果をお知らせしました。「そんなに本を買っていない」や「決まった読書の時間を確保していない」ということで謙遜されて答えられている面もあるのではないかと拝察しています。ご家庭の中で図書室から借りた本について気に掛けて話題にしたり、どのような種類の本であっても感想を述べ合ったり、電子書籍を含めて本に関して話題にすることもあっていいのではないでしょうか。これらも読書に親しんでいる環境であると思います。図書館事務の風間先生が希望のある学年に読み聞かせをしてくれています。9月はお年寄りを敬うような本を、10月はお月見やハロウィンに関する本をというように季節感を大切に選んでいます。子どもたちは、ときには疑問を口にするなど楽しみながら熱心に聞いてくれている様子だということです。学校での読み聞かせしてもらった本や朝読書で読んでいる本、授業で活用した読み物等についてご家庭でも話題にしてはいかがでしょうか。

さて、昨年は盗撮など教師による児童生徒への性暴力等が大きな問題となりました。児童生徒への性暴力等は、子どもたちに深い傷を残す重大な人権侵害であり決して起こしてはならないことです。新潟県教育委員会や佐渡市教育委員会ではこのことを大変重く受け止め、各学校に防止の徹底と、教職員への規律の徹底を通知しました。河崎小学校でもこの問題を重く受け止め、他人事とせず定期的に教職員研修を実施し、児童生徒への性暴力等の防止に向けた具体的な対応について全教職員で確認をしました。そして、以下のことを学校の取組として確認するとともに、今後も「犠牲になる子どもを絶対に出さない」という断固とした決意をもって日々の業務を行っていくことを誓いました。

### 「児童生徒が性暴力等の防止に向けた『河崎小学校の約束』」

- ・ SNS等による児童生徒との個人的なやり取りの禁止。
- ・ 密室状態を作らない環境確認、教師の目の届かない場所を極力減らす、教室、トイレ、更衣室を常に整理整頓し、不審物がないか日常的に点検する。
- ・ 教職員個人のスマホ等で子どもを撮影することを禁止する。また、学校所有の端末で撮影した場合でも、管理職の許可なく、学校外へデータを持ち出さないことを徹底する。

これからも子どもたちが安心して学べる学校づくりに教職員一同、努めてまいります。何かお子さんの様子で気になることがありましたら、いつでも学校や教育委員会等関係機関にご相談ください。子どもたちが安心して成長できる環境を共に築いていきましょう。